

# 2023（令和5）年度 第1回八尾市外国人市民会議【会議録概要】

日時：2023年11月13日（月） 午後7時から午後8時30分まで

場所：市役所本館6階 603会議室

出席委員：野中 モニカ、桑名 恵、祖 艶婷、李 昌宰、ジェレミー カールソン、清原 沙知子、  
朴 洋幸、王 翠珍、山内 雅之（敬称略）

事務局（人権政策課）：中野部長（途中退席）、宮崎課長、阪田課長補佐、富田係長、岸本

## 1. 開会

## 2. 委嘱状交付

## 3. 委員自己紹介

## 4. 座長・副座長選出

野中委員を座長に選出。桑名委員を副座長に選出。

## 5. 会議の公開について

八尾市外国人市民会議について、会議、会議資料及び会議録の原則公開を決定。

## 6. 会議の進め方について

資料3について事務局より説明。毎年2回開催。

八尾市多文化共生推進計画の進捗管理を行うほか、市の取り組み事業について意見交換を行う。

## 7. 八尾市の多文化共生施策について

資料4及び第2次八尾市多文化共生推進計画について事務局より説明。

## 8. 八尾市多文化共生推進計画2022年度実績（基本目標1）の報告について

資料5について事務局より説明。

<質問など>

・B～Dの評価をしている取り組み主体には、「分類や評価の理由」の欄にて、どういう理由で評価がAではないのかを記載してもらった方が良いのではないか。

⇒（事務局）次年度以降、各部署に記載していただくように伝えていく。

・NO.25や29は、分類が「②外国人を含む市民を対象に（テーマとして）事業を実施した」になっているが、中国残留邦人だけが対象となっているため正しくは、「①外国人を対象として（テーマとして）事業を実施した」ではないのか。

⇒（事務局）ルーツが外国の方であれば、対象となるため、分類は②となっているのではないかと。

次年度は担当課に確認をする。

## 9. 意見交換 テーマ

資料6について事務局より説明。

### <意見交換>

- ・ 配信内容はとても良いので、もっと多くの方に知ってほしい。
- ・ 画像付きで配信されているので、わかりやすいと思う。
- ・ 外国人市民が最も認識できるのはひらがなだと聞いている。せっかく、やさしい日本語を使って配信しているので、ひらがなの配信の順番を最初にすればよいのではないか。
- ・ 中国では「Wechat（ウィーチャット）」、ベトナムでは「Zalo（ザロ）」が主流のため、LINE を利用している人が少ない。
- ・ 日本人の多くはLINE を登録しているため、日本に来てLINE を使うようになった人は多いと思う。
- ・ 通知が届いてほしくないため、LINE 登録しないという人もいる。閲覧のみしている人はたくさんいると思う。
- ・ 中国では、Facebook が使えないため使用している人が少ない。その反面、ベトナムやミャンマーではFacebook を利用している人が多い。
- ・ 若い世代は、Facebook ではなく Tiktok を利用しているが、八尾市からの情報を求めている人はLINE や Facebook を登録してくれると思う。
- ・ 登録者数を増やすには、ベトナム人や中国人のキーパーソンから、「やおがる」の情報を広めてもらうのが良いのではないか。Facebook の特性を考えると、友達が多い方に登録してもらいたい。
- ・ チラシを配架・配布しているだけでは、効果が少ない。登録者数を増やすためには、その場で登録までしてもらうサポートがあればよい。
- ・ 外国人市民が集まる国際交流センターの催しや野遊祭などのイベント、教会や学校現場などの場所で、やおがるのPR を行ってはどうか。QR コードを掲示して、登録を促す方法がよい。
- ・ 企業LINE のように、登録すればスタンプがもらえるなどの特典をつければよいのではないか。
- ・ 市民課で外国人相談窓口の案内チラシを配布していると思うが、一緒に「やおがる」のチラシを配布してはどうか。
- ・ 学校現場では、直接編入してきた外国人児童とその保護者に、はじめの対応では通訳者に来てもらい説明している。そのときに通訳者から「やおがる」を紹介してもらうことができると思う。
- ・ 教員の加配制度を活用している学校の懇談会でPR すればよいのではないか。
- ・ チラシに日本語が多すぎるため、外国人市民にとってインパクトがないように思う。
- ・ チラシに国旗を掲載するのはどうか。母国の国旗が載っていると、興味をもってもらいやすい。
- ・ 中国では、QR コードを読み込ませて個人情報盗むという詐欺が多発している。安全なものであることが伝わるように、「八尾市」発行であることをもっと強調した方がよい。
- ・ LINE でアンケートができるのであれば、登録者から登録者数を増やすヒントがもらえると思う。

## 10. その他

今回は2024年2～3月に実施。2024年1月に日程調整のメールを送付する旨を事務局より説明。

## 11. 閉会